

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	敬隣保育園	受審(実施)年度 (※)	平成26 年度	施設番号	66 -0931
-----	-------	-----------------	---------	------	----------

※第三者評価または利用者調査実施の年度

項目	評価結果に基づく現状分析 (平成 26年度)	改善計画 (平成 26年度末時点)	実施状況(予定を含む) (平成 27年4月30日時点)
安全対策 について	「安全対策が十分に取られているかと思う」の質問に対し、自由記述で「入口・門(扉)をもう少しセキリティー強化にしてほしい」の要望あった。 平成 26 年度は不審者対応訓練を確りおこなっている。 門(扉) セキリティー対策は大規模な修繕を行わないとできない。	(1) 訓練計画の一つとして不審侵入対応としての訓練を確り行なっていく。 (2) 駐輪場門については、死角になる所があるので注意していく。 (3) 大規模修繕を行うのでその際に「入口・門」のセキリティー強化したものを検討し改善していく。	1 実施済み ②実施予定(平成 27 年 10 月ごろ)具体的には以下のとおりです。 平成 27 年 10 月ごろに大規模修繕を行う予定。
家庭と保育所の信頼関係 について	「家庭と保育所に信頼関係はあるか」の質問から「担任と話機会がほとんどない」「連絡内容が担任に伝わっていない」の要望・意見があった。 職員(担任)は早番番番しているため、保護者は送迎が遅いため担任との話す時間が合わない。連絡内容が多いことや記録をしていない事と思われる	(1)担任は早遅の担当保育を交代で行っているため保護者の送迎時に話したりする機会が少ないことを、保護者会や園便りで説明し理解していただき、担任は、保護者に会えた折には話す機会を持つようにする。 (2) 連絡内容は記録・メモをし連絡もれが無いように徹底する。	① 実施済み 2 実施予定(平成 年 月ごろ) 具体的には以下のとおりです。
職員の接 遇・態度 について	「職員の接遇・態度」の自由記述に「職員の名前がわからない」「新しい先生が子どもの名前を呼び捨てにしている」の意見・要望があった。26 年度は新人職員が多くあり、職員の接遇指導の徹底が弱かったと思われる。	(1) 毎年年度当初は、全職員の名前や写真等を掲示しているが、更に年度初めには名札をつけ職員の名前をわかってもらえるように対応する。 (2) 職員会議等で接遇・態度の指導を行い、職員一人一人が業務態度を振り返る。園長として職員に面談をして、指導を行う。	① 実施済み 2 実施予定(平成 年 月ごろ) 具体的には以下のとおりです。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。